

新年の御挨拶



千葉県
防災危機管理部長
添谷 進

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴協会におかれましては、平素より本県の液化石油ガス保安行政に係る「液化石油ガス災害防止機器等普及啓発事業」や販売事業者に対する

保安講習会などを行っていただくとともに、災害対策基本法等に係る指定地方公共機関として、本県の災害対策の一翼

を担っていただくなど、県政の推進に格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和5年12月定例県議会では、国の経済対策を踏まえて、地方創生臨時交付金を活用したLPガス料金負担軽減支援事業の延長に向けた補正予算が措置されました。会員の皆様には、昨年、県内のLPガス利用世帯等の料金軽減にご尽力いただいたところですが、引き続きの支援にご協力いただきますようお願いいたします。

御承知のとおり液化石油ガスは、環境にやさしく、利便性の高いエネルギーとして、産業活動や県民生活で広く利用されていますが、一方でガスの漏えいによる爆発や火災、不完全燃焼による一酸化炭素中毒といった事故が発生しています。

県としましては、今後とも貴協会と連携を

図りながら液化石油ガスの事故防止に努めていきたいと考えておりますので、より一層の御尽力を賜りますようお願いいたします。

国の『LPガス災害対策マニュアル』では、近年の災害の激甚化を踏まえ、水害対策及び雪害対策の記載内容の充実が図られ、改正された液化石油ガス法施行規則及び例示基準にも対応しています。同マニュアルをご活用いただき、会員の皆様におかれましては、より一層の事故防止対策に取り組んでいただくよう、お願いいたします。

県としましては、安全で安心な千葉県の構築のため、引き続き皆様の活動を支援してまいりますので、よろしくお願いいたします。

結びに、貴協会と会員の皆様の益々の御発展と御安全を祈念して、新年の御挨拶とさせていただきます。

商慣行の是正を！



鶴沢 宜広
総務委員会
委員長
中核充填所
担当副会長



片岡 勝美
総務委員会
担当副会長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、総務委員会は、協会運営の全てに関わる事業を行う大変重要な委員会です。その中でも今年には会長のご挨拶の中にもありましたが、商慣行の見直しとして更なる料金の透明化を推し進めていく年となります。当協会といたしましても、不適切な商慣行を是正すべく経済産業省や全国LPガス協会と共に取り組んでいく所存です。すでに資源エネルギー庁のホームページには通報フォームが開設されております。消費者・販売事業者に関わらず、匿名で通報することが出来ますので、会員の皆様にもご協力をお願い致します。

世の中が目まぐるしく変化する中での経営環境は大変厳しいものがありますが、今こそピンチをチャンスと捉えて変化することを恐れずお客様のため、地域のために商い、

喜ばれ愛される事業を行っている会員の皆様のお役に立てるよう総務委員会も事業を行って参ります。協会では、本年度から開始した労働安全法関連の独自講習の継続等も検討しています。会員の皆様におかれましては、是非「オールガス化住宅」や「エネファーム」などのLPライフ（共済）販売促進支援金などをご利用の上、事業経営にお役立て頂ければ幸いです。

結びに皆様の事業の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



経済産業省 資源エネルギー庁
【LPガス商慣行通報フォーム】

WEBの活用を！



高木 秀夫
広報委員会
委員長



木内 正義
広報委員会
担当副会長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。

さて、新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月8日より、「2類相当」から「5類感染症」になりました。これにより今まで自粛してきた旅行やイベントな

どが再開される時勢となりました。もちろん我々LPガス業界でも、今後は自粛をしてきた地域や防災の為のイベントの開催も増えていきます。そういった活動を積極的に発信していきたいと考えております。

当協会のホームページ上では会報「炎の仲間」とは別に「活動便り」というものを掲載しております。これは会報とは違い、随時更新しているものであり、発刊時期の都合上会報に掲載できなかった内容も掲載しております。今年度は、松戸・野田・柏支部で開催した「LPガスフェア2023」やテールゲートリフター講習といった様々な催し事について掲載しておりますので、紙面で会報をご愛読いただいている方々もぜひホームページ上からも閲覧していただきたいと思っております。

今までは紙とホームページ上の両方から会報を発信してまいりましたが、ペーパーレス化の為にも「活動便り」に一本化し、最新の情報をお届けすることも検討してお

ります。ご意見・ご提案がある方がおりましたら、ぜひ当協会までご連絡ください。

また協会ホームページ上では、各講習で用いるテキスト類を取り扱うECサイトがあります。令和6年度には今まで協会が開催していた各種講習会がほぼすべてオンライン化となりますので、これからオンライン化した講習会に参加される際には是非とも当協会ECサイトをご利用ください。

協会のホームページには、行政の動向、全国LPガス協会からのお知らせなど皆様の業務に有用な情報がたくさん掲載されています。「販売店一覧」のページでは新しく、質量販売対応事業所と不要容器回収事業所についても追加いたしましたので、ぜひ利用していただきたいと思っております。

結びに、皆様の事業の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

災害に備え、 保安の確保を！！



安野 晃造
保安委員会
委員長



池田 愛一郎
保安委員会
担当副会長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

保安委員会では、LPガス供給設備の災害対策を改訂災害対策マニュアルに掲げられた次の3項目の徹底と推進を図ることとしております。

①ガス放出防止器又はガス放出防止型

高圧ホースの導入

②容器ベルト（または鎖）の2重掛け

の徹底

③底部腐食防止措置の推進

これら3項目は毎年この会報新年号の場で謳っており、取り組んでいる販売店も多いことでしょう。しかし全ての販売店が導入できているわけではありません。近い将来に必ず来るであろう災害、それも大災害と呼べるようなものに備える為にも、上記3項目への徹底並びに推進にご協力いただき、より一層の保安確保をお願い致します。

また、毎年各支部にて開催している県指定保安講習会ですが、令和6年度よりWEB開催をメインとし、会場での開催はガス石油会館で2回開催する予定となっております。高圧ガス保安協会の講習会もオンライン化となったため、WEB開催になれるために是非WEBでの受講をご検討ください。

話は変わりまして、国では近年の大雨による水害等の多発化・激甚化及びそれに伴う容器流出の発生を踏まえ、洪水浸水想定区域（想定最大規模）等において、1m以上の浸水が想定されている地域の消費先に設置されている充てん容器等に対して、

流出防止措置を講ずる旨の液石法施行規則を改正し、令和3年12月1日に施行されました。経過措置は令和6年6月1日までととなっておりますので、未対応の販売店は早急に対応をしてください。また、これに対応する「軒先容器の流出防止対策の徹底」を行うには協会ホームページに掲載されている「改定;災害対策マニュアル」のP58からの資料編をご覧ください。

当協会では、LPガス質量販売緊急時対応講習を本年度から開始し、質量（ウェイト）販売の需要を増進させることは勿論ですが、LPガスを使用される方々への安全を守るための教育を図ることを目的としています。会員各位には、このことをご理解いただき、ウェイト販売に取り組んでいただきたいと考えています。

日頃の業務で皆様お忙しいと思いますが、一步一步設備を改善し、保安の確保にご協力くださいますようお願いいたします。

結びに、皆様のご健勝とご発展を御祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

消費者を守るために！



鶴岡 秀男
取引適正化
委員会委員長



秋元 利文
取引適正化
委員会
担当副会長

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

取引適正化委員会では適正な取引により消費者から信頼され、業界の安定かつ健全な発展を図り、以て地域社会の健全な発展に寄与する為に活動しております。

さて、経済産業省は2025年度より、賃貸住宅においてガス料金に関係が無いエアコンや給湯器といった設備費用までガス料金に上乗せして請求する行為について禁止をする方針を示しました。消費者にとって不当であるこの行為は我々LPガス業界を長年悩ませてきた問題であり、当委員会

もこの問題に対して力を入れ、取り組んでいきたいと考えております。

昨年は、LPガスの不適切な勧誘から消費者を守るため、毎年恒例となった関東甲信越静の1都10県協会名で作成したチラシを7万部配布し、訪問勧誘への注意喚起を実施しました。

他にも、協会では「再勧誘禁止」を重点に置いた独自パンフレットを作成しており、消費者が安心できる業界となるため、取引適正化に向け取り組みました。

結びに、皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

スタンド業界の今後



泉水 栄二
スタンド委員会
委員長

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年は甲辰の年となり、昨年までの努力が実り成長する年になると云われております。また前回の甲辰は1964年東京オリンピックが開催された年で、今年も景気上昇を期待しております。

さて、昨年を振り返りますと、まずウイズコロナの年でした。1月に中国がゼロコ

ロナ政策をやめ、5月には5類に移行され一時期感染者が増えましたが年末に向け収束して来たため忘年会も数多く開催されたようですね。

またロシアのウクライナ侵攻も1年が経過し関心が薄らいで来たのも東の間イスラエルとハマスの争いが勃発しブタンガスの産地である中東での出来事に我々スタンド業界にも緊張が走りました。

そして白昼堂々と強盗に入る闇バイトが横行し日本とは思えない様相でした。

話題を戻しますとジャパントクシーが発売から6年が経過しタンクの再検査が始まりました。

また半導体不足で新車の納車が止まっていたが、11月頃から多く納車されたようです。販売台数が延べ3万5千台を超えLPガス車全体では17万台程度となっ

ております。今後もジャパントクシーが増え続けるのでオートガス販売量は減少しますがLPガススタンドは地域のインフラとして重要な役割を担っております。

また昨年11月20日に千葉県タクシー料金の改定が行われました。ドライバーの待遇が改善されれば人員が増え稼働が上がるかと期待されております。

また今年は当協会の小倉会長が関係各所へ働きかけLPガススタンドに補助金が出る予定になりました。まだまだ少額ですが認めてもらった事がとても大きな成果と言えるでしょう。今後は私も小倉会長協力のもとで尽力して参りますので、宜しく願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

相談にはまごころ を込めて対応



中野 賢一
相談所委員会
担当副会長

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、当相談所委員会は昭和63年より相談所を全国に先駆

け開設し、平成元年から経済産業省・資源エネルギー庁の補助事業として協会事務局内にお客様相談所を設置し、一般消費者からの電話やメールなどによるLPガス全般の苦情及び相談への対応並びに当該内容に対する液化石油ガス事業者への指導並びに支援事業を実施しております。

相談内容としては、ガス料金の価格について、不要になった容器の処理方法、物価高騰に対する千葉県LPガス料金負担軽減支援など、多岐にわたります。これらの相

談内容をもとに、小倉会長、弁護士、県産業保安課、県消費者センターなどと共に消費者からの相談内容を共有し、今後も適切かつ円滑に各種相談内容へ対処していくことを議論しています。

また、年に2回、読売新聞に広告を掲載し、相談所の開設を広くPRしており、今後も消費者にLPガスを安心・安全に使用していただけるよう努めて参ります。

結びに、皆様のご健勝とご発展を御祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

災害時に役割を果たす！



当 摩 敦
中核充填所
委員会委員長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

当県には、石油備蓄法の規定に基づき指定された10か所の充てん所（中核充てん所）が指定されています。大規模災害時においても被災

地域にLPガスを安定的に供給できるよう、当協会、各中核充てん所は、運営体制を整備しており万全な体制を目指しております。大規模災害時に充てん・配送機能を継続させるべく、LPガスの備蓄、長時間、長期間の

停電に対応できるよう非常用自家発電設備での電力の確保、LPガス仕様の配送車、その車両への充てん設備、緊急用通信設備等を備えております。

また、その役割を災害時に確実に遂行する為、訓練の実施や委員会を開催し、組織を築いています。毎年9月に、千葉県、地域の自治体、警察、消防、当協会各支部の協力を得ながら、「LPガス等合同防災訓練（中核充てん所稼働訓練）」を実施しております。この訓練は、LPガス事業者のみならず近隣自治体等の地域とも連携した災害対応訓練です。我々LPガス事業者は、LPガス非常用発電機を稼働させ、通常時と同様に対応するべく、充てん作業、衛星携帯電話での通信、近隣避難施設への配送、供給開始時点検・調査、炊き出しなどの訓

練を実施しております。

昨年の訓練は、エネサンス関東柏事業所にて、県内の全ての中核充てん所が参加、支部の皆様には主に炊き出し訓練に協力を頂き実施をいたしました。災害時等のLPガス事業継続の役割を果たすべく対応できるよう、意識を高めて互いの連携を向上させ、確実に行動できることを目指して行いました。

今年も、いつ何時大きな災害が発生しても、『災害時のエネルギー供給の最後の砦』としてLPガス事業者の役割を果たせるよう努めて参りたいと考えております。

皆様方の安全とご健勝、ご発展を祈念申し上げますとともに当委員会へのご理解、ご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

結束力の強化

【情報共有をスタンダードに】



山口 裕嗣
青年委員会
委員長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また日頃から青年委員会の活動にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年からはコロナ感染症による制限も解除され、徐々に忘れかけていた日常の暮らしも戻り始めてまいりました。しかし原価

高騰による相次ぐ物価上昇、円安による石油価格の上昇も続いており、生活に与える影響が深刻となっております。中でも私たちは柔軟で前向きな考えを持ち続け、未来に向けて共に歩んでいくことが重要です。

千葉県青年委員会とはご承知のとおり会員数が減少し個々の活動にも限界が近づいてきております。このままでは会員増強も難しいと判断せざるをえません。

そのような中で昨年11月に他県の青年委員長たちとの情報交流会へ参加させていただく機会がありました。

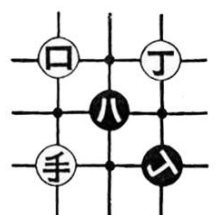
まずは他県の状況を参考とし、さらに会員皆様のご意見を伺いながら今後の委員会の方向性を検討していかなくてはならないと考えております。その際には是非ご理解とご

協力をお願い申し上げます。

現状の委員会活動であります、コロナ禍の経験を踏まえ、より柔軟な炎の出前教室を実施する方向で検討と調整をおこなっております。その中で、LPガス協会主催の支部合同イベントへ、炎の体験教室や出前講座等を活用し共に参加することは出来ないだろうかという方向も検討しております。

引き続き、中～長期計画にありました青年委員会の会員同士が文書・広告等を共有してより質の高い資料等を作成出来ることを狙いとした共有WEBサーバを作成しております。

結びに皆様商売繁盛とご健勝を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



先日、コンピュータの動きが悪くなり、作業をしているとたびたび画面が止まっていました。何が悪いのかわからず、いろいろな人に聞きながら、調べていくと結局、コンピュータソフトの問題とか、ウイルスに感染したとかではなく、記憶装置（ハードディスク）の不良ということがわかり、近くのコンピュータ

修理会社に駆け込み、無事に記憶装置を交換することができ、中のデータもそのまま生かすことができました。そこで思ったのですが、コンピュータのことが何でも相談できる人がいればもっと早く解決したということです。まさに、コンピュータの「よろず承り係」（コンシェルジュ）が必要だったのです。

話は変わりますが、我々LPガス販売店は、今やまさしくこの「よろず承り係」になれるのではないかと思います。ガスの事、電気

の事、水道の事等、生活全般の「よろず承り係」になることができれば、お客様が離れることはなく、次々と相談（仕事）が舞い込みます。ガス以外の業者からは、ガスは怖いと敬遠されるので、我々が他のことに強くなれば、一番の「よろず承り係」になれるのです。このチャンスを逃す手はありませんね。

高木 秀夫 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！